



風かおる
人が輝き
躍動するまち

とままえ

8

No.648



まちひとと百景

雨模様でも新鮮なエビには満足!

7月26日(日)にとままえ夕陽ヶ丘未来港公園で開催された第12回北海道風車まつり&2015エビ籠オーナー in 苫前は今年も朝から雨に見舞われた。

しかし、エビ籠のオーナーとなった来場者は新鮮な甘エビやボタンエビに大興奮。籠にエビを詰め込む姿は真剣そのものだったが、山盛りになったエビに、自然と笑みがこぼれる参加者が多く見られ大満足だったので感じた。

- 様々な施策がスタート・・・2～4
- 7月は「まつり」で大騒ぎ・・・5
- 今年も全道大会へ出場ほか・・・6
- 健康ばんざい・・・7
- 介護保険ガイド・・・8
- 国民年金・・・9
- 学びの広場・・・10
- 住まいる情報・・・11
- 議会だよりNo.100・・・12～19
- 風車まつりギャラリー・・・20

まちの人口

人口/3,347人(男/1,583人:女/1,764人)
世帯数/1,610世帯 (7月31日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

出産支援費助成事業(7/1～)

○事業の内容

妊産婦及びその家族の経済的負担の軽減と妊産婦の保健の向上のため、定期健康診査及び出産に係る通院交通費、医療機関のある現地の滞在に要する宿泊費を助成。

○助成対象者

妊娠満30週以上の妊産婦、30週以前に出産、死産したもの。

出産直前の準備のため町外に滞在宿泊した妊産婦とその家族1名まで(1人3泊まで)

○助成額(1回の妊娠につき)

- ・交通費助成 50,000円(定額)
- ・宿泊費の2分の1(上限5,000円/泊)

○問い合わせ

税務町民課おもてなし係(☎64-2213)

結婚祝金交付事業(7/1～)

○事業の内容

未婚者の結婚奨励と若者の定住促進等を推進するため、結婚した者に対し祝い金を交付。

○対象者

7月1日以降に婚姻届を提出した者で3ヶ月以内に本町の住民基本台帳に登録されている者で、祝金交付後、2年以上居住することを確約し、町の収入金を滞納していないこと(町が広報することを承諾した者)

○祝金額

- ・1組20万円
- 過去にこの祝金の交付を受けたことがある場合は、対象とならない。

○問い合わせ

企画振興課結婚サポート係(☎64-2212)



結婚から出産まで

住みよいまちづくりのための 様々な施策がスタート!

7月1日(一部は4月1日)から住みよいまちづくりのために、本町では様々な施策がスタートしています。

この度、新しい施策を住民の皆様にお知らせしますので、該当すると思われるものがありましたら問い合わせ先まで電話連絡等でお問い合わせください。

出産祝金交付事業(7/1～)

○事業の内容

子育てに伴う経済的負担軽減と出産による少子化対策を推進するため、出産した者に対し祝金を交付

○助成対象者

出産する者が出産の日以前から継続して1年以上住民基本台帳に登録され、祝金交付後1年以上居住することを確約した出生児を養育している世帯の父または母であり、町の収入金を滞納していないこと

○祝金額

- ・第一子：20万円
- ・第二子：25万円
- ・第三子：50万円
- ・第四子以降：100万円

○問い合わせ

税務町民課おもてなし係(☎64-2213)

不妊治療等助成事業(7/1～)

○事業の内容

不妊症・不育症で悩む夫婦の経済的負担の軽減のため、治療費に対する助成。

○助成対象者

1年以上本町に居住し婚姻をしている夫婦で、一般不妊治療(人工授精含)、特定不妊治療、男性不妊治療及び不育治療を受ける者。

○助成額

治療の内容により助成額が異なりますので、下記へ確認をお願いします。

○問い合わせ

保健福祉課けんこう係(☎64-2215)

高校生までの医療費助成(7/1～)

○事業の内容

子育てに伴う経済的負担軽減のため、中学生までの医療費助成を高校生までに拡充。

○対象者

町内に居住している高校生までの子どもを持つ家庭

○対象経費

治療費(保険適用のみ)、入院費(保険適用のみ)、薬代(処方されたもの)

○助成方法

医療機関等を受診の際に自己負担分を一旦支払い、その際診療点数や初診・再診など内訳が記載された領収書と印鑑、保険証、金融機関の通帳をもって役場や支所で申請

○問い合わせ

税務町民課住民係 (☎64-2213)

育児支援ヘルパー派遣事業(7/1～)

○事業の内容

子育ての負担軽減と母子・児童福祉の増進のため、家事または育児が困難な家庭に対して「育児支援ヘルパー」を派遣。

○対象者

①乳児を養育する者、②2人以上の乳幼児を養育する者、③妊娠中で体調不良の者で、派遣が必要と認められた者。

○利用可能回数(1回2時間以内)

- ・①②は50回(乳児2人以上は80日)
- ・③は20回

○利用者負担額(1時間当たり)

住民税の課税非課税により利用金額が変わりますので、下記へ確認をお願いします。

○問い合わせ

保健福祉課けんこう係 (☎64-2215)



若年者雇用創出助成事業(4/1～)

○事業の内容

若年者の雇用及び定住促進と町内企業の採用意欲の高揚を目的に事業主に助成。

○対象事業者

町内に事業所及び事務所がある中小企業基本法に規定する中小企業者、農業経営基盤強化促進法により認定を受けた農業者、漁業法に規定する漁業者。

○助成金額

若年者(40歳未満の正規雇用者)を4月1日以降に正規雇用した場合、1事業所1名につき月2万円(24万円)を助成(年間2名まで)

○問い合わせ

企画振興課商工観光係 (☎64-2212)

保育料の軽減(4/1～)

○事業の内容

子育てに伴う経済的負担軽減のため、苦前保育園・古丹別保育所の保育料を減額。

○対象者

町内の保育園(所)へ通園(所)している家庭。

○減額内容

これまで国の保育料基準の8割程度だった保育料を、4月1日以降は5割程度に減額。

○問い合わせ

税務町民課おもてなし係 (☎64-2213)



世帯向け民間賃貸住宅建設支援事業(7/1～)

○事業の内容

本町の住宅建設の促進と人口減少の抑制を図ることを目的に、民間事業者等に対し賃貸住宅建設の費用を一部補助。

○対象事業者

町内に住所を有する事業所及び事務所で、建設業法の許可を受けた法人又は個人事業者。

○補助金額

入居可能世帯数1世帯当たり120万円(上限1,000万円)

○問い合わせ

企画振興課商工観光係(☎64-2212)

定住住宅取得支援助成事業(7/1～)

○事業の内容

定住の促進(空き家の活用含む)と人口減少抑制を図るため、住宅取得者へ助成

○助成対象者

町民及び転入者が中古住宅及び建売住宅を取得した者で、住民基本台帳に記録されており、町の収入金を滞納していない者

○助成金額

- ・町民 最大70万円(消費税除く)
- ・転入者 最大100万円(消費税除く)

○問い合わせ

企画振興課地方創生・人口対策係(☎64-2212)

住まいるネット事業(4/1～)

○事業の内容

移住・定住促進を目的とした住まいるネットの空き家登録を、空き地も含めて登録することができるよう制度を拡充。

○登録申込者

空き家・空き地等の所有者で売却または賃借を希望し、空き家等の情報に登録を希望する者。

○具体的な調整

利用希望者が所有者の希望に合致した場合には、町から所有者に連絡、了解を得た上で所有者と利用希望者の当事者間で交渉や契約を行っていただく。

○問い合わせ

企画振興課地方創生・人口対策係(☎64-2212)

住宅支援



その他の支援

介護職員等修学就労雇用資金助成事業(4/1～)

○事業の内容

介護事業所に対する新卒者等の採用やキャリアアップに必要な資金の給付、町内就業予定者に修学資金を給付。

○対象者

町内の介護事務所及び町内に就労予定の養成施設等に在学する生徒。

○助成内容

修学資金助成:月額5万円、卒業前に就職準備資金として20万円

雇用資金助成:新規雇用者1名に対し、月額3万円を3年間助成
キャリアアップのための資格取得試験の受験費用の実額を助成(上限15万円)

○問い合わせ

保健福祉課しあわせ係(☎64-2215)

まちづくり活動支援補助事業(6/2～)

○事業の内容

地域の活性化や課題解決を目的に取り組む事業で、広く町民が参加でき、その成果が町民に還元される事業に補助していたものを2年間から4年間に拡充。(規模を縮小し収益等の範囲で活動できるものは3年間)

○補助対象者

町内に活動拠点を有し、責任をもって事業を履行できる団体で営利活動が目的ではない団体。

○補助金額

- 1～3年目:1事業当たり20万円以内
- 4年目:1事業当たり10万円以内

○問い合わせ

企画振興課地方創生・人口対策係(☎64-2212)

7月5日(日)～7日(火)

苦前神社祭



7月11日(土)～13日(月)

古丹別神社祭



7月は「まつり」で大騒ぎ!



7月18日(土)
～19日(日)
苫商祭



第12回北海道風車まつり 7月26日(日)



7月26日(日)とままえ夕陽ヶ丘未来港公園で第12回北海道風車まつり&2015エビ籠オーナーin苫前が開催された。今年のまつりは朝から霧雨に見舞われ、時折強く降るなどイベントとしてはよくないコンディションだったものの、日本のエビとステージイベントを楽しみにしていた来場者約5千人がイベントを楽しんだ。

苫前中学校吹奏楽部によるオープニングの後、千葉國雄実行委員長、森町長が「天候はよくないが苫前産の飲食物やステージを楽しんでいただきたい」と挨拶、まつりがスタートした。



2015エビ籠オーナーin苫前

エビ籠オーナーin苫前では、約1トンの水揚げされた新鮮な甘エビやボタンエビを、雨にもかかわらず324名のオーナーが参加、カゴいっぱい詰めた活きのエビに満足した表情が見られた。

午後からはステージショーでも雨足が強まったが、地元苫前鱗葎会ほか3団体によるYOSAKOIソーラン、ネネ&ワカによるダンスパフォーマンス、大トリは中村美律子さんのスペシャルステージが行われ、ステージを待ちわびた来場者は雨に打たれながらも中村さんの歌声に聞き惚れていた。

風の屋台村は雨の影響を受けたものの、飲食物やお土産を買う人で混雑していた。



上段
(右側)陸上大会
に出場の横野稔
平くん

(左側)野球大会
に出場の苫前中
学校野球部



下段
(右側)剣道大会
に出場の苫前中
学校剣道部
(左側)卓球大会
個人戦に出場の
黒田侑里さん



大活躍!中学生が今年も 全道大会へ

中体連管内大会等を勝ち抜き全道大会出場を決めた苫前中学校・古丹別中学校生徒が7月13日(月)表敬訪問に訪れた。
苫前中学校野球部、同中学校剣道部、苫前中学校3年の横野稔平くん(中体連陸上大会400m)、古丹別中学校の黒田侑里さん(中体連卓球大会個人戦)の4組が訪問し、山田裕一副町長と池田文敏教育長らが応対、それぞれ出場種目の代表者が抱負を述べ、全力プレーを誓った。

地域社会貢献事業 まちの施設を整備していただきました

野球場の転圧・整地作業 ~株式会社北建舗道~

苫前小平線構造改良工事(道債)を実施の株式会社北建舗道(高原修一代表取締役社長)が6月16日(金)に町野球場の転圧・整地作業を地域社会貢献事業として実施した。

数日後には野球場を会場に少年野球大会の開催が控えていたものの前年の使用から整地等をしていないこともあり、その対応に苦慮していましたが、社会貢献事業として実施していただきキレイに転圧・整地していただいたお陰で大会当日は、参加者にケガもなく、無事に終了することができました。ありがとうございました。



三毛別震事件復元地の砂利敷き・草刈作業

~渡部工業株式会社~

苫前小平線局改工事(一般)(道債)を実施の渡部工業株式会社(渡部和人代表取締役社長)が6月16日(金)三毛別震事件復元地の砂利敷き・草刈作業を地域社会貢献事業として実施した。

現地では長年の使用で道路から復元住居までは土であるため、雨が降るとぬかるみになり、来場者が大変不便な思いをしていましたが、砂利敷きと草刈を実施していただいたお陰でキレイになり来場された方も安心して見学できます。ありがとうございました。

北海道風車まつり・エビ籠オーナーへの協力

~三協建設株式会社・株式会社堀口組~

羽幌港外1港建設工事を実施の三協建設株式会社(堀松秀樹代表取締役社長)がの北海道風車まつり・エビ籠オーナーin苫前への協力を地域社会貢献事業として実施した。

7月23日(木)には会場につながる町道の草刈りを実施していただいたほか、当日にはエビ籠オーナーin苫前でのエビの梱包作業、発電機など機材の提供も協力いただいたお陰で、イベントもスムーズに進めることができました。ありがとうございました。



力昼災害復旧工事を実施している株式会社堀口組(堀口哲志代表取締役社長)も同イベントへの協力及び力昼地区バス停・自転車置場のペンキ塗りを地域社会貢献事業として実施した。

イベント当日は雨にもかかわらず多くの方が来場され、車輛も頻繁に出入りを繰り返していましたが、駐車場内における車輛誘導・整理を行っていただいたお陰で、事故もなく来場された方も安心してイベントを楽しんでいただきました。また、7月31日(月)には力昼のバス停と自転車置場もキレイに一新され、住民も気持ちよく使うことができました。ありがとうございました。